

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立長居小	学校	児童数	114
---------	----	-----	-----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.40	19.67	31.56	40.06	46.29	9.62	136.65	19.16	50.63
大阪市	15.97	18.72	32.66	38.27	45.10	9.50	147.92	20.35	51.13
全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
女子	15.41	17.41	38.17	35.05	36.29	10.09	129.89	11.37	50.61
大阪市	15.88	17.85	37.44	36.49	34.75	9.74	140.20	12.69	52.67
全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28

結果の概要

大阪市平均を上回ったものは、男子3種目、女子2種目であった。男女ともに20mシャトルランが約1ポイント上回った。しかし、体力合計点は、男女ともに下回っていて、特に立ち幅跳びでは、平均値が10cm以上下回った。

質問項目「運動やスポーツをすることは好き」と最も肯定的に回答する人数の割合は、大阪市、全国と変わらないが、「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」は、男女ともに高く、とくに女子は、全曜日で60分未満だった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体力向上アクションプランに基づいた年3回の体力向上の取り組み（なわとび、かけ足、おおなわとび）は、計画どおり実施した。また、「体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で、できたり、わかったりすること」についての質問に、肯定的に回答する児童の割合は、全国、大阪市よりも高かった。意欲的に運動したり、友だちとともに運動することが好きだったりする児童が多い。この気持ちを損なうことなく、運動能力の向上につなげていく必要がある。具体的には、授業にはICTを活用し、自分の動きを見る化し、正しい動きの習得を図るようにする。また、学習カードが授業のふりかえりだけでなく、日常生活における運動の習慣化もつながるように工夫する。